



STILLALIVE
国際芸術祭 あいち2022
 2022.7.30-10.10

愛知県政記者クラブ
 中部芸術文化記者クラブ 同時

2021年10月11日
 国際芸術祭「あいち」組織委員会
 電話：052-971-3111（代表）

国際芸術祭「あいち 2022」プレイベント

ARTS CHALLENGE 2022 の入選者が決定しました



「ARTS CHALLENGE」(アーツ・チャレンジ)は、若手アーティストから作品プランの募集を行い、活動発表の場を提供することにより、愛知から世界を舞台に活躍するアーティストの輩出を目指す公募展です。

「ARTS CHALLENGE 2022」において、「I Got Up 生きなおす空間」をテーマに作品プランを公募(2021年6月17日記者発表)した結果、全国から 170組の応募があり、審査会において次の 8組を入選者として決定しました。

【入選者】※()は所属団体名、略歴、作品プランイメージは別紙

えとう ゆういち おがや かあい くろき ゆい さの かい しどう あんじゅう ち しどう そら
 江藤 佑一、小栢 可愛、黒木 結、佐野 魁、私道 かび (安住の地)、篠藤 碧空、
 みあうち ゆり みえだ あい
 宮内 由梨、三枝 愛 [50音順/敬称略]

【入選作品の展示】

展覧会名 ARTS CHALLENGE 2022
 展示期間 2022年1月22日(土)～2月6日(日)(月曜日休場)
 会場 愛知芸術文化センター アートスペース X およびパブリック・スペース

入選者略歴/作品プラン ※画像は作品イメージ

江藤 佑一 Eto Yuichi

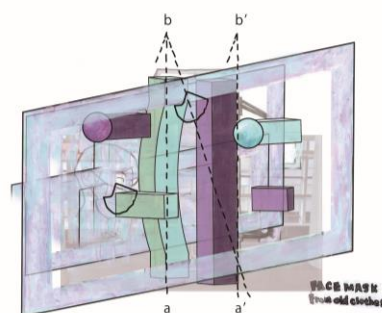
1989 東京都生まれ

2017 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻 修了

2019 「群馬青年ビエンナーレ 2019」[奨励賞] 群馬県
立近代美術館 (群馬)

2020 個展「前借りアセンブリ」 Art Center Ongoing
(東京)、「リフレクション : 恣意的な目」 Oped
Space Tokyo (東京)

《MAEGARI “Handmade Mask”》



小栢 可愛 Ogaya Kaai

1987 京都府生まれ

2012 大阪成蹊大学芸術学部美術学科現代美術コース 卒業
上記在学中 Norwich University College of the Arts
Visual Studies (英国) に交換留学

2017 ゲンロン カオス*ラウンジ新芸術校二期上級 修了

《I GOT UP. AN ORDINARY DAY.》



黒木 結 Kuroki Yui

1991 大阪府生まれ

2019 「ALLNIGHT HAPS 2019 後期 “Kangaru”」(企画・
出展) HAPS (京都)

2020 「VOICE GALLERY 共同企画 “思い立ったが吉日”」
(オンライン開催) VOICE GALLERY (京都)

2021 「川原茜×黒木結 “Electric Taste Enhancer” 食事会」
BnA Alter Museum (京都)、「ALTERNATIVE KYOTO
もうひとつの京都 『南譚：介在する因子』」(京都)

《Wake-up Call》



佐野 魁 Sano Kai

1994 静岡県生まれ

2017 愛知県立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻 卒業、
「Crossing Factors」EFAG (東京)

2019 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了、
「トーキョー・ストリート・ビュー」RED AND
BLUEGALLERY (東京)

2020 「TOKYO MIDTOWN AWARD 2020」東京ミッドタウン
(東京)

2021 「Street Museum 2021」東京ミッドタウン (東京)

《沈黙の部屋》



私道かび (安住の地) Shido Kapi (Anjū no Chi)

1992 兵庫県生まれ

2017 安住の地 所属

2019 ロームシアター京都×京都芸術センターU35 創造支援
プログラム KIPPU 「ポスト・トゥルースクレッシェン
ド・ポリコレパッションアートフィナーレ！」(共同脚
本・演出)(京都)

2020 安住の地 film vol.1 「筆談喫茶」(監督・脚本)

2021 「いきてるみ」(脚本・演出) THEATRE E9 KYOTO (京都)

《父親になったのはいつ?/When did you become a father?》

父親になったのはいつ?

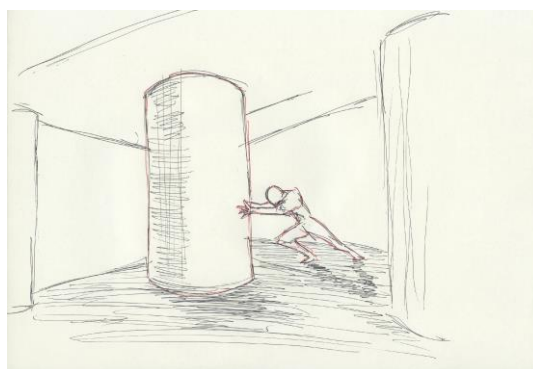
When did you become a father?

篠藤 碧空 Shinoto Sora

1999 広島県生まれ

2021 広島市立大学芸術学研究科造形芸術専攻現代表現研
究室在学、「広島市文化芸術振興臨時支援事業～文
化芸術の灯を消さないプロジェクト～」採択、「第3
回公募アートハウスおやべ現代造形展 立体部門」入
選(富山)

《I'm artist, and work here》



宮内 由梨 Miauchi Yuri

1988 長野県生まれ

2018 「新潟市 水と土の芸術祭 2018」清五郎潟・旧二葉中
学校(新潟)

2020 「ショーケースギャラリー 宮内由梨展」横浜市民ギ
ャラリーあざみ野(横浜)、「Crack in the middle of
nowhere」Eonju Round(ソウル(韓国))

2021 「黄金町バザール 2021 - サイドバイサイドの作り
方」松井ビル 1F(横浜)

《A Red Life》



三枝 愛 Mieda Ai

1991 埼玉県生まれ

2021 「ab-sence/ac-ceptance 不在の観測」岐阜県美術館
(岐阜)、「A Step Away From Them 一步離れて」
ギャラリー無量(富山)、個展「尺寸の地」Bambinart
Gallery(東京)、「沈黙のカテゴリー | Silent
Category」クリエイティブセンター大阪(大阪)

《庭のほつれ》



【参考】募集概要

募集作品プランのテーマ

I Got Up 生きなおす空間

募集期間

2021年7月3日（土）～2021年8月30日（月）

審査員 [50音順/敬称略]

【審査員】

- 沢山 遼 （美術批評家）
新藤 淳 （国立西洋美術館主任研究員）
竹村 京 （アーティスト）
中村 史子 （愛知県美術館主任学芸員/国際芸術祭「あいち2022」キュレーター）

【特別審査員】

片岡 真実 （国際芸術祭「あいち2022」芸術監督/森美術館館長/国際美術館会議(CIMAM)会長）

活動奨励費/賞

- 活動奨励費：30万円 入選者全員に支給
- 審査員賞：20万円 3名/組
〔 公募展開幕前日に実作審査を行い、審査員（沢山審査員、新藤審査員、竹村審査員）が1名/組を選出。2022年1月22日（土）に結果発表。 〕
- 観客賞：10万円 1名/組
〔 公募展開催期間中の2022年1月22日（土）～30日（日）に来場者投票で決定。2022年2月1日（火）に結果発表。 〕

入選作品の展示

ARTS CHALLENGE 2022

展示期間	2022年1月22日（土）～2月6日（日）
会場	愛知芸術文化センター アートスペースXおよびパブリック・スペース
開場時間	10:00～18:00
休場日	月曜日（1月24日、1月31日）
観覧料	無料
主催	国際芸術祭「あいち」組織委員会
助成	一般財団法人地域創造
特設サイト	https://artschallenge.jp